

国道36号拡幅整備は、コロナ後の 登別市の観光振興を強力にサポート！

●国道36号拡幅整備による交通渋滞の緩和等の観光ルート強化により、
新型コロナウイルス収束後の観光入込み客数の回復・増加を支援！

国道36号既4車線化の影響等で増加していた観光客が、新型コロナウイルスの影響で大きく減少

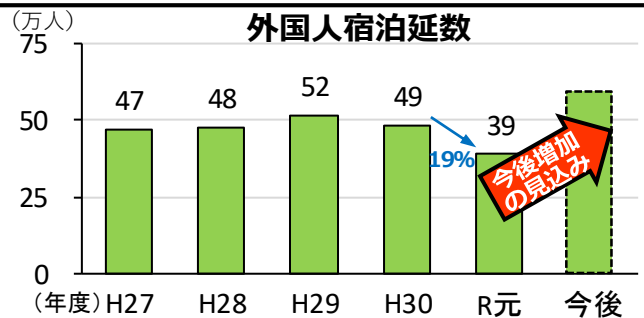
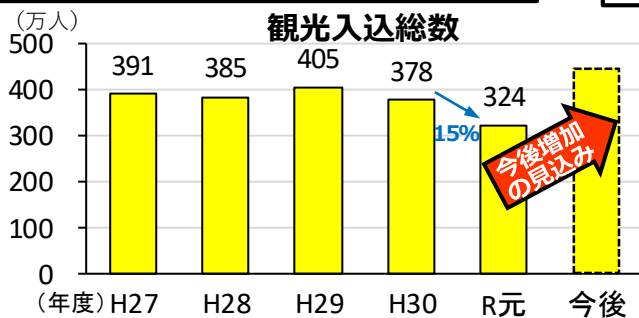
●観光入込総数

H30年度比 **85%**(\downarrow 15%)

●外国人宿泊延数

H30年度比 **81%**(\downarrow 19%)

新型コロナウイルスの影響により観光客が減少しているが、コロナ後には国内外の観光需要の高まりが期待されるところであり、登別市の観光資源である登別温泉やテーマパーク、2020年に開設した白老町の民族共生象徴空間(ウポポイ)、2030年度には北海道新幹線の完成が控えていることから、国道36号の拡幅整備により、国道を軸とした近隣市町との広域的観光ルートが強化され、観光振興を強力にサポート！



出典：北海道観光入込客数調査報告書（北海道経済部）

イベント・観光施設



室蘭市⇔登別市⇔白老町⇔苫小牧市間の交通利便性の向上により、札幌・千歳方面や洞爺湖・室蘭方面からの観光客数増が見込まれる！